



## 金沢大学における感染症対策

金沢大学保健管理センター 吉川弘明

2007年7月9日 第14回予防接種に関する検討会 厚生労働省省議室 東京

1

## 金沢大学保健管理センターの行動規範

- 自分に対しても社会に対しても、幸せをもたらすような人材の育成を目指す。
- 卒業生には、長い人生を無事に送っていける生活の知恵を身に付けさせる。
- 予防可能な疾患や状態に対して、積極的に介入する。
  - 生活習慣病や頭痛などのフィジカルな問題
  - うつ病や不登校などのメンタルな問題
  - 感染症などの環境要因による問題

2



## 金沢大学の感染症対策（H18年度）

- 麻疹、風疹、流行性耳下腺炎、水痘の4疾患に対する対策を講じる
- 学部新入生を対象とする
  - （4年計画で、対策を遂行する）
- 予防接種歴、罹患歴の調査を行う
- 血液抗体価検査を行う（費用は本人負担）
- 抗体価低値の者に対する予防接種の勧奨と機会を提供
  - （費用は本人負担）

3



## 予防接種勧奨の基準

	測定法	接種対象
麻疹	EIA (IgG)	<4.0
風疹	HI	男性： $\leq 8$ 女性： $\leq 16$
流行性 耳下腺炎	EIA (IgG)	<4.0
水痘	IAHA	$\leq 2.0$

4



## H18年度タイムスケジュール

計画	日程
新入生への通知	入学手続き書類に説明同意書、抗体検査振込用紙を同封
新入生定期健康診断	4月4日(火)、5日(水)、6日(木)(入学式前)
予防接種対象者決定	5月14日(日)
本人結果通知	5月30日(火)より
予防接種申込締め切り	6月19日(月)
麻疹集団接種	6月26日(月)、7月4日(火)
風疹集団接種	9月28日(木)、10月3日(火)
流行性耳下腺炎集団接種	11月9日(木)、11月14日(火)
水痘集団接種	12月19日(火)
(予備日)	1月23日(火)

5



## H19年度計画（1年生対象）の変更点

- 抗体検査の費用は、「金沢大学学生健康保険組合」の余剰金から出費した。
- 麻疹流行を受けて、1年生に対する麻疹予防接種を約1ヶ月早め、5月中に完了した。
- ほとんどの学生の予防接種が夏休み前に終わるよう、スケジュールを立てた。





## 新入生抗体検査結果

		定期検診 対象者 (人)	受診率		予防接種対象者			
			健診(%)	抗体検査 (%)	麻疹(%)	風疹(%)	流行性耳 下腺炎 (%)	水痘(%)
H18	男子	1,176	99.7	91.7	11.5	12.2	16.0	2.4
	女子	664	99.7	92.8	9.6	20.1	10.9	4.1
	合計	1,840	99.7	92.1	10.8	15.1	14.2	3.0
H19	男子	1,117	99.6	99.5	8.7	18.5	18.5	3.0
	女子	680	100.0	100.0	6.5	26.9	16.8	2.4
	合計	1,797	99.8	99.7	7.9	21.7	17.9	2.7

7



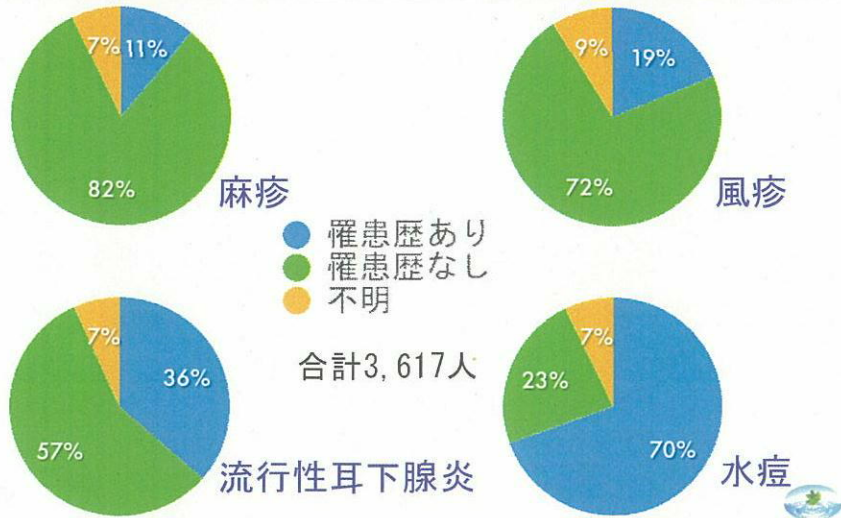
## 1年生の予防接種申し込み人数

	麻疹	風疹	流行性 耳下腺炎	水痘
H18	107人 (58.5%)	138人 (53.9%)	143人 (59.6%)	29人 (56.9%)
H19	127人 (90.0%) MRを含む	244人 (62.7%) MRを含む	186人 (57.9%)	28人 (57.1%)

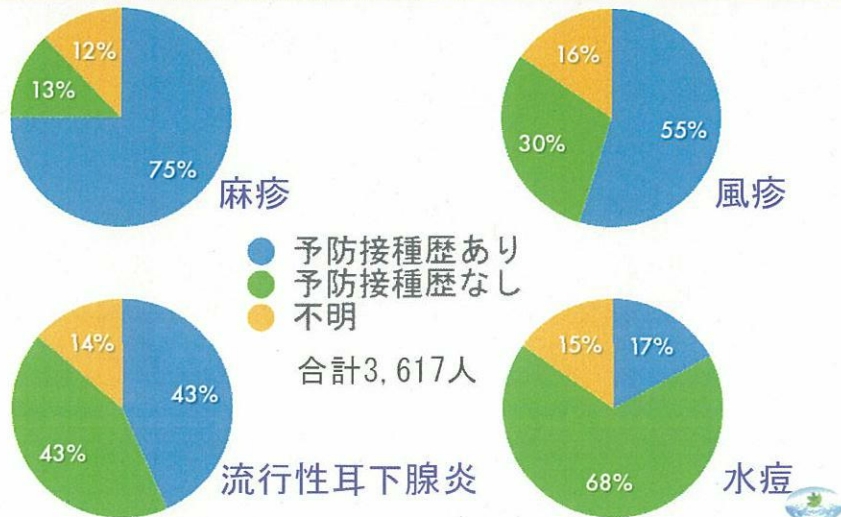
H19: MRワクチン接種者: 42人



## H18, H19健康調査票集計結果 — 罹患歴 —



## H18, H19健康調査票集計結果 — 予防接種歴 —





## H18年度対策後の罹患歴がなく予防接種も受けていない 1年生（現2年生）の割合

	麻疹	風疹	流行性 耳下腺炎	水痘
(%)	4.1	6.3	5.2	1.1

11



## H19年度の新規対策

- 全学生に対する抗体検査
  - 3, 4年生、大学院生対象
  - 5月28日～6月1日
  - 対象6,327名
- 全職員に対する麻疹罹患歴、予防接種歴の調査
- 12月に学生および職員に対するインフルエンザワクチン接種の機会を学内で提供



## 学部3,4年生、大学院生に対する抗体検査結果 (H19)

対象者	受診者	予防接種対象者				
		麻疹	風疹	流行性 耳下腺炎	水痘	(麻疹および風疹)
6,327人	3,491人	285人	365人	714人	160人	(41人)
	55.2%	8.2%	10.5%	20.5%	4.6%	



## 2007. 7. 4における対策状況

在籍学生数 (人)	抗体検査受診者 (人)	抗体検査受診率 (%)
10,528	6,976	66.3

抗体検査受診者 (6,976人) における感受性者			
麻疹	風疹	流行性耳下腺炎	水痘
285人	365人	714人	160人
4.1%	5.2%	10.2%	2.3%



## 考 察

- 大学生における麻疹、風疹、流行性耳下腺炎、水痘の抗体が低値の者の割合は予想外に多く、大学入学時に抗体検査・予防接種を勧奨することは重要な保健活動であると考えられる。
- 金沢大学の方法により、抗体価が基準値以下で予防接種を受けない学部新生は、5%内外に抑えることが出来た。
- 計画の遂行にあたり十分なインフォームド・コンセントが必要である。
- 迅速な情報の提供（ホームページ、ポータルサイト、掲示）は重要である。
- 学生健康保険の余剰金を有効な形で、学生に還元することが出来た。



## ま と め

- 大学入学時の健康診断における、麻疹、風疹、流行性耳下腺炎、水痘に対する抗体検査・予防接種勧奨は感染症対策として有効かつ実践しうる取組である。

